

## 全医共事務局合同会議 議事録

日時:令和2年1月29日(水)17:00~18:30

場所:栄研本社ビル 会議室

参加者:丸岡、篠塚、大野、今入、畠山、牧子、長竹、北堀、佐瀬

欠席者:神山、真坂

議題 昨年末に事業部・担当地区より提示された開催案・プログラム案・予算案について、事務局からのアドバイスを提示する

### 1. 令和2年年次大会の運営方法(開催案)について

事業部・開催地区理事を主体に大会運営を行い、事務局はそのサポートを行う。

#### ○メインテーマ(医師会共同利用施設が生き残るためには?)について

医師会共同利用施設の可能性を求める前向きなテーマにしてはどうか。

### 2. 令和2年年次大会プログラム(案)について

#### ○分科会テーマについて

テーマ1の「基準範囲」については、講演2で平岡会長のご講演があるので、新たなテーマとして「健診施設の健全経営について～委託・受診率(稼働率)向上の取り組み」などかどうかという意見があった。

テーマ2、3はお願いしたいが、特に3については具体的な内容も提示してもらいたい。

総合司会(2名):仙台オープン病院 武田 浩子氏、他1名は弘前市医師会 中村光男先生でどうか。

グループ分けは前年運用を踏まえ、年次大会参加申し込み時に希望を聞き、その後1グループは8~10名 程度で人数配分した後に、司会と書記を決めてはどうか。

#### ○講演 1:厚生労働省講演「医師会共同利用施設についての評価と見解、今度のあり方」について

テーマについては丸岡会長が日医に相談して確認するが、現在話題になっている感染症やオリンピックにかかわるドーピング検査等トピック的なものを取り上げてはどうか。

座長(2名):浦和医師会メディカルセンター 神山清志 氏、もう1名は開催地区にて選出して頂く。

#### ○講演 2:「松阪地区における検査値の基準範囲導入の取り組み」について

座長(2名):徳山医師会病院 中村和平 先生、気仙沼医師会臨床検査センター 小野寺真紀 氏

○情報交換会

司会、挨拶について開催地区主体で選出して頂くようお願いする。

○特別講演講師について

日医講師:本年選挙があるため演者が決まるのが遅くなる見込み。

希望演題の「共同利用施設に対しての支援」については、各医師会の活動の紹介に留まると思われる。丸岡会長が確認。

3. 令和2年年次大会予算(案)について

大野会計担当理事より例年の地方開催の予算額とほぼ同等であるとの試算が示された。

懇親会参加人数:120名で検討をお願いする。

垂れ幕:年次大会総(縦)は東松山医師会病院で準備。

参加証・領収書の発行:開催地区をお願いする。

実務委員:受付は事務局が担当。それ以外は開催地区でお願いする。

実行委員と実務委員は、前もって選出していただき事務局へ提出してもらう。その後委嘱状を送る。

4.その他、管理者会での伝達事項

①.連絡協議会監事(管理者会監事)職の変更

一般社団法人榛原医師会臨床検査センター豊田次郎氏の退任に伴い、管理者会中国四国地区理事である一般社団法人三次地区医師会臨床検査センターの金本実氏に打診し、了解を得られた。任期途中の交代であるので平岡会長に承認していただき、次回総会で会員の承認を得る事とする。

②組織部が現在行っている HP の更新作業に関する意見について篠塚副会長より報告があった。

③次回事務局会議は、今回の内容の事業部からの返信を待って、2020年3月19日 開催予定とする。